

東日本大震災 被災地への支援について

東日本大震災でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

市立堺病院では、被災された方々を支援するため、以下の対応を行っています。

1. 災害派遣医療チーム（DMAT）を派遣

災害発生直後から国等の要請に応じて、災害派遣医療チーム1隊6名（DMAT 隊：医師2名、看護師2名、事務担当2名）を被災地である花巻空港に派遣し、災害救急医療の支援を行いました。

派遣期間：平成23年3月12日（土）～3月16日（水）

2. 職員派遣

岩手県陸前高田市へ職員3名（医師、看護師、事務職員各1名）を派遣しました。（大阪府支援チーム第4クールへの参加）

派遣期間：平成23年4月4日（月）～4月11日（月）

3. 人工透析患者を受け入れ

日本透析医会又は大阪透析医会からの要請のほか、個人の要請にも対応して、人工透析患者の受け入れを実施しています。

- ・受入人数：10人
- ・住居の確保（患者及びその家族等）

堺市の要援護者向け施設（旧湊小学校一時遠隔避難所）整備までの間は、堺病院看護師公舎6戸を提供します。（他に、市営住宅5戸及び堺ホテル協会の無償による協力もあります。）

4. 妊産婦を受け入れ

妊産婦の受け入れを実施しています。

- ・受入人数：10人（4月27日現在 3人受入）
- ・住居の確保（家族等）

堺病院看護師公舎を提供します。（他に、堺ホテル協会の無償による協力もあります。）

5. 義援金の募金箱を設置

被害を受けられた方々を支援するため、義援金の募金箱を会計支払窓口に設置しています。

4月27日現在 199,191円（日本赤十字社大阪支部へ送金）

被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。